

研究課題名	急性胆道炎のベストプラクティス探求に関する日本台湾国際共同研究：急性胆管炎
研究機関名	日本肝胆膵外科学会 国際胆道炎特別研究プロジェクト委員会
研究責任者	所属 外科 氏名 高松 督
研究期間	平成26年1月～平成28年12月
研究の意義・目的	これまでに明らかにされていない胆道感染症の最適治療法（ベストプラクティス）について、国際胆道感染診療ガイドラインTokyo Guidelines 2013 (TG 13)の推奨事項について、アウトカム指標により検証する。
研究の方法 (対象期間含む)	国際多施設後ろ向き観察研究。2011年1月1日から2012年12月31日までの2年間（過去24ヶ月）に入院した、定義に合致する患者を本研究の対象とし、調査項目にしたがって医療情報を収集する。各施設で、個別研究ID番号で匿名化された患者データをファイルメーカー®に集積する。研究期間は承認されてから平成28年12月31日まで。
個人情報の取扱い	本研究では、研究開始時に、資料・試料を連結可能匿名化する。匿名化の方法は、研究対象となった患者には、個別患者番号を設定・管理し、患者番号とカルテID番号を照合するリストをつくる。被験者のプライバシーおよび個人情報の保護に努める。
問合せ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 外科 氏名 高松 督 TEL：0422-32-3111（代表）6813（事務局内線） FAX：0422-32-3525